

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

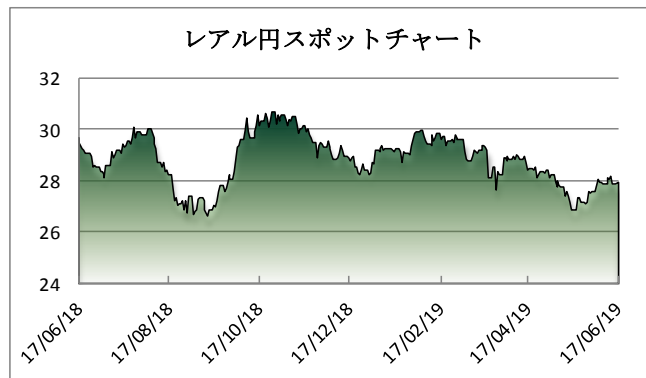
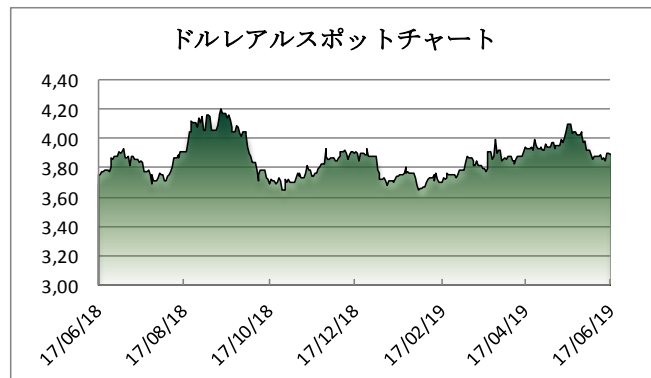
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、先週末にGuedes経済相が下院特別委員会に提出された年金法案を強く批判したことや、週末にBNDES総裁のJoaquim Levy総裁がBolsonaro大統領との確執を理由に辞任したことなどを嫌気し、序盤は3.90台で取引が始まったが、その後は3.88台前半まで反発。しかし、Lorenzoni官房長官が、「数週間以内に新しい年金法案を提出する、と発言」というニュースが報じられると、レアルは瞬間的に3.92台前半まで急落。マーケットはこの報道を、「政府がこれまでと全く異なる法案を検討しており、その場合、承認プロセスに大幅な遅延が発生する」と解釈した模様であるが、実際には、「現在提示されている法案が数週間以内に承認される見込み」という（従来通りの）見解を繰り返したのみであり、相場も落ち着きを取り戻すと、最終的に3.88台後半で取引を終えている。大手コンサルティング会社Eurasiaは昨日公表したレポートにおいて、法案の承認確率を90%と予想。金融機関に対する増税や、最低支給年齢と移行期間の調整を組み合わせることで、「マーケットが予想している6000-7000億レアルを上回る7000-8000億レアルの歳出削減が可能」との見方を示している。なお、経済見通しについては足許の指標を踏まえ、悲観的な見方が強まっている。ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、年末の成長率見通しは0.93%と、年初来で初めて1%を下回った。また、政策金利Selicについても、中銀が景気刺激に踏み切る、との予想から、従来予想の6.50%を75bps下回る5.75%まで利下げが実施される、と見込んでいる。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月14日	6月17日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8967	3,8891	-0,20%	-5,12%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	27,86	27,92	0,22%	3,94%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3684	4,3618	-0,15%	-4,60%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,56	108,54	-0,02%	-1,40%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	121,69	121,77	0,07%	-0,84%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	98.040	97.623	-0,43%	8,48%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	164,30	164,95	0,40%	-10,69%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,90	7,95	0,63%	-12,60%	9,34	7,89
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,04	6,08	0,66%	-5,96%	6,69	5,99
3 Months US Dollar Libor		%	2,40200	2,41850	0,69%	-4,10%	2,8039	2,4020
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,81	174,42	-0,22%	-3,63%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。